



初夏の参道を彩るぼたん

はじめに

正中山遠壽院荒行堂 傳師 戸田日晨

「荒行僧脱走事件」とはどのようなものだったのですか、と尋ねられることがあります。私としてはその都度説明をしてきました。

また遠壽院加行門人の方々に対しても、遠壽院に有る資料をもとに話しをしてきた経緯があります。

過般、フォトジャーナリストの藤田庄市氏が、「仏教タイムス」紙にこの事件の概要を解り易くまとめたレポートを発表されました。日蓮宗という団体の戦後進むべき起点がここにある、という視点で読まれると、納得のいかれる方もいらっしゃると思います。

その様な理由で今回、執筆者の藤田氏並びに仏教タイムス社了解のもと、小冊子として発刊するに至りました。皆様のご講評を期待しております。

合掌